

4月の院内学級

新しい年度が始まりました。ここは市立池田病院にある院内学級のページです。市立池田病院の東病棟四階に教室があり、窓からは五月山が真正面に見える景色の良いところで、四月中頃まで山の桜やこぶしの花がとても綺麗に見えていました。これから一年間、池田小学校から少し離れた院内学級での様子を紹介していきます。

はじめに、院内学級とは病気やケガで入院している子どもたちのための教室です。病院内ですから普通の学校とは少し違い、入院している子どもたちが心も体も元気になって、不安なく学校に戻ってもらうことを一番の目標にしています。学校の教室とは少し違い、学習する場所、職員室、手洗い場などが1つの大きな部屋にあるような感じです。教室の前には掲示板があり、月替わりや週替わりで作品やトピックスなどが掲示されています。



教室の雰囲気



教室前の掲示板

学級といっても、学校のように授業をすすめていくわけではありません。来室する子どもたちの一番の目標は体調を回復することです。ここでは、入院生活の中で感じている不安な気持ちを少しでも和らげ、退院後の学校生活にスムーズに戻れるような活動をしています。

院内学級の活動は、学習（授業や補講）、創作活動、ゲームなどの遊びからなっています。子どもが院内学級に初めて来室するときは体調も回復途上ですから、ゲームや工作を多くしています。その後、子どもたちの様子に合わせて学習も増やしていくという感じです。もちろん、病状や注意点は、病院のお医者様をはじめ看護スタッフの方とは十分に連絡を取り合って進めています。

このページでは、子どもたち一人ひとりの様子をお伝えすることはできませんが、活動の雰囲気や作品などを中心にお伝えしていきます。



4月に掲示した折紙のチューリップ。



院内学級の学習園

チューリップが満開になり、とても綺麗です！